

令和2年度財務諸表に対する注記(法人全体)

社会福祉法人 東海

1 継続事業の前提に関する注記

(1) サービス区分通所介護

新型コロナウィルスの感染が拡大している中、高齢者施設等は、高齢者等への介護サービス事業等については、事業継続することを行政から要請(2高福第262号令和2年5月4日)されているものの、外部からの新型コロナウィルスの侵入を極力遮断する方法は通所介護事業を速やかに休止とすることであると判断し、6月1日付けで理事、監事、評議員の皆様にお知らせを致したもの、感染拡大する中、事業再開の目途を立てることは困難であるため、8月31日付での「社会福祉法人東海の里通所介護 事業所の事業廃止について」を提案し、理事会(令和2年7月18日付)で承認され、評議員会(令和2年7月27日付)で承認されたもの。

(2) サービス区分居宅介護支援

居宅介護支援事業は公益事業であり、規模は小さいため拠点区分特別養護老人ホームの事業と一緒にしてサービス区分として運営しておりましたが、新型コロナウィルスの感染が拡大している中、高齢者施設等は、高齢者等への介護サービス事業等については、事業継続することを行政から要請(2高福第262号令和2年5月4日)されているものの、外部からの新型コロナウィルスの侵入を極力遮断する方法は居宅介護支援事業を速やかに休止とすることであると判断し、6月1日付けで理事、監事、評議員の皆様にお知らせを致したもの、感染拡大する中、事業再開の目途を立てることは困難であるため、9月30日付での「社会福祉法人東海の里居宅介護支援 事業所の事業廃止について」を提案し、理事会(令和2年7月18日付)で承認され、評議員会(令和2年7月27日付)で承認されたもの。

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法 — 該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

①建物並びに車輛及び器具備品 — 定額法

②リース資産 — 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によるもの。

(3) 引当金の計上基準

①退職給付引当金 — 将来支給する退職金

②賞与引当金 — 当該会計年度の負担に属する額

③徴収不能引当金 — なし

3 重要な会計方針の変更 — 該当なし

4 法人で採用する退職給付制度

(1) 愛知県民間社会福祉事業職員共済会

(2) 独立行政法人福祉医療機構社会福祉施設職員等退職手当共済

5 法人が作成する計算書類等と拠点区分・サービス区分

当法人が作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類(第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式)
- (2) 事業区分別内訳表(社会福祉事業のみであるため省略)
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(拠点区分一つのみのため省略)
- (4) 収益事業における拠点区分別内訳表(当法人は収益事業を実施していない。)
- (5) 注記(拠点が1つの法人であるため、拠点区分単位の注記は省略)
- (6) 各拠点区分におけるサービス区分内容

 拠点区分 特別養護老人ホーム(社会福祉事業)

 サービス区分

 ①法人本部

 ②特別養護老人ホーム(特別養護老人ホーム東海の里)

6 基本財産の増減の内容及び金額

 基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	0	0	0	0
建物	396,742,795	0	27,080,840	369,661,955
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000
投資有価証券	0	0	0	0
合計	397,742,795	0	27,080,840	370,661,955

7 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金または国庫補助金等特別積立金の取崩し
 売却、除却及び移管による取崩しなし。

8 担保にしている資産 — 該当なし

9 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	1,249,529,939	879,867,984	369,661,955
建物	0	0	0
構築物	56,623,385	56,623,380	5
車輌運搬具	18,729,244	17,463,432	1,265,812
器具及び備品	71,179,950	46,823,964	24,355,986
合計	1,396,062,518	1,000,778,760	395,283,758

10 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
 該当なし

11 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
 該当なし

12 関連当事者との取引の内容
 該当なし

13 重要な偶発債務
 該当なし

14 重要な後発事象
 該当なし

15 その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに、負債及び純資産の
 状態を明らかにするために必要な事項
 該当なし